



第13回「九大・北大合同フロンティア・セミナー」の開催について —社会を支えるサイバーフィジカルシステム（CPS）技術—

概要

平成25年6月19日（水）18時30分から東京ステーションコンファレンスにおいて第13回「九大・北大合同フロンティア・セミナー」を開催します。

本セミナーは、現在、本学及び北海道大学がどのような研究を進めているのか等について広く産業界、社会人、両大学の同窓生の皆様にご覧いただき、各分野の方々との連携・交流を一層深めることを目的としているものです。

■背景

九州大学は、その活動状況を社会へ発信する手段として、北海道大学との合同による活動報告会とフロンティア・セミナーを東京で開催しています。

今回、第13回「九大・北大合同フロンティア・セミナー」を「社会を支えるサイバーフィジカルシステム（CPS）技術」をテーマに次の内容で開催します。

■内容

- ・日 時：平成25年6月19日（水） 18時30分～20時45分
- ・場 所：東京ステーションコンファレンス（JR東京駅、東京メトロ東西線大手町駅）
東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー6階
- ・テーマ：「社会を支えるサイバーフィジカルシステム（CPS）技術」

【講演】

谷口 倫一郎（九州大学 大学院システム情報科学研究院長）

《演題：社会主導型システムデザインに基づいたサイバーフィジカルシステムの構築》

ITによるサイバー世界と実際の物理世界を融合するための基盤技術であるサイバーフィジカルシステムは、様々な社会システムを効率的かつ効果的に動かすために不可欠な技術である。ここでは、九州大学伊都キャンパスをテストベッドとして進めているICカードやビジュアルセンサーなどのセンシング技術を基にしたコミュニティー・サービスシステムについてその概要を報告する。

田中 讓（北海道大学 大学院情報科学研究科 特任教授）

《演題：ソーシャル・サイバーフィジカル基盤システムと札幌市における除排雪の最適化への適用》

種々の膨大な数のセンサーを用い、都市のような大規模な実世界の状況を実時間でセンシングして得られる大規模フィジカル・データを、行政情報や社会システム・サービスの実施記録などの大規模サイバー・データと関連づけ、高度な可視化を目指すソーシャル・サイバーフィジカル基盤システムに関する研究開発プロジェクトの進捗状況を報告する。

【パネルディスカッション】

テ ー マ：「社会を支えるサイバーフィジカルシステム（CPS）技術」

コーディネーター：安浦 寛人（九州大学 理事・副学長）

パネリスト：谷口 倫一郎（九州大学 大学院システム情報科学研究院長）

田中 讓（北海道大学 大学院情報科学研究科 特任教授）

＜参加費用＞

1,000円：軽食付き

■効 果

合同フロンティア・セミナーにおいて、南北の知の拠点である九州大学と北海道大学における先駆的な取組と活動状況を広く社会に向け積極的かつ継続的に発信します。このことにより、産業界、社会人、両大学の同窓生の皆様方との連携・交流が一層深まることが期待されます。

また、両大学が交流を深め、互いに切磋琢磨しながら連携協力を行うことにより、今後の両大学の更なる発展・飛躍につながっていくことが期待されます。

■今後の展開

本セミナー開催後も、九州大学と北海道大学との合同により、以下のイベントを企画しておりますので、多くの皆様のご参加を賜りますようお願いいたします。

- (1) 第14回 九大・北大合同フロンティア・セミナー 11月頃開催予定
- (2) 第9回 北海道大学・九州大学 合同活動報告会
日 時：平成26年2月1日（土）
場 所：都市センターホテル（東京都千代田区平河町2-4-1）

【お問い合わせ】

九州大学企画部学術研究推進課 西村 大
電話：092-642-7368・7265
FAX：092-642-7090
Mail：kisgodo@jimu.kyushu-u.ac.jp

北海道大学研究推進部研究振興企画課 高橋 寛子
電話：011-706-2155・2166
FAX：011-706-4873
Mail：suishin@general.hokudai.ac.jp